

将棋くらぶ

城山 40 周年おめでとうございます。将棋の駒も 40 駒使用して本将棋を行います。平成 31 年 11 月に発足して現在写真の 6 名で活動しています。令和 4 年の将棋界では、史上最年少 19 歳で、藤井聡太五冠誕生、A 級昇級を達成しました。素晴らしいことです。

藤井聡太珠玉の名言・格言 21 選までありますが、10 選掲載し、将棋くらぶの挨拶といたします。

- 1、勝つためには最善に近づくことしかない。
- 2、将棋を指す限り勝負はついて回るので、一喜一憂してもしようがない。
- 3、20 連勝できたのは実力からすると僥倖としか言いようがない。連勝を意識せず一局一局指していきたい。
- 4、どうして 5 分でわかることを 45 分かけて教えるんだろう。授業がつまらない。
- 5、5 歳の夏に将棋を始めて、冬には地元の子供教室で 1 手詰、3 手詰を普通に解く感じになって…。意識的に取り組んできたことはないんです。好きだから自然に続けてきました。
- 6、名人もプロになったからには目指すべきものですし、強くならないと見えない景色があると

思いますので、そこに立てるよう頑張りたいです。

7、もともとトランプなどでも勝つまでやるタイプだったので、勝つことがうれしくて。将棋に対する思いはずっと変わらないです。ずっと好きで自然にやってきた感じです。将棋を指したくないとか、駒に触れたくないとか思ったことは一度もありません。

8、将棋にはものすごく強くなる余地があると思っていますので自分のがんばり次第かと思っています。

9、詰将棋のようなカッコイイ手が最善だったらいいですけど、実は悪手だったということもあるので、まずは最善手を。

10、派手な手と「地味だけど最善手」の兼ね合いはとても難しいと思います。

実施日：毎月第 1 と第 3 木曜日 13 時～15 時 30 分 見学に来てください。

(新井 幸男)



城山ウクレレクラブ

令和 4 年 5 月 12 日から 6 月 16 日まで公民館実習室にて「はじめてのウクレレ教室」が 5 回開催されました。講師は、市内の公民館でウクレレの指導をしていらっしゃる井田建先生と、アシスタントの石井愛美先生です。ウクレレ教室の定員 10 名を上回る希望者が集まり、15 名で練習をスタートしました。初めて楽器を持つ私達を先生方は、手取り足取り、優しく教えて下さいました。この体験講座終了後、更に練習を続けたいという希望者で、7 月 4 日「城山ウクレレクラブ」を立ち上げました。現在は 11 名で活動しています。

8 月 7 日に城山公民館で開催された、井田建先生率いる、ウクレレオーケストラ「ハルモニア」のコンサートでは、客席で「キラキラ星変奏曲」を一緒に演奏させていただきました。

毎月第 1、第 3 月曜日の 10 時 30 分から 11 時

30 分まで練習しています。時々、自主練習も行い、メンバーの技術向上に向けて精進を重ね、いつかは町内の皆様の前で演奏できる日を夢んでいます。指先を動かして脳を活性化させ、メンバーの皆さんと心をつなげて曲を演奏しながら豊かな気持ちで毎日生活していきたいと思っています。

(飯野 幸恵)

